

全中建ブロック別意見交換会でご意見を伺いたい項目

(一社)東京都中小建設業協会

○ 市区町村の取り組み改善に向けた働きかけとして、国（国土交通省・総務省など）から行ってほしいことを教えてください。（具体的な取組をご提案ください。）

(1) 週休二日の補正率を国にならって適用してほしい。

(2) 学校等の夏休み工事についてお考えを聞かせていただきたい。

「週休二日確保工事」で発注されている市区町村もあるが、実際には週休二日を確保するのは不可能な工期であるため、国において実態を把握して指導してほしい。

(3) 工事の平準化について指導してほしい。

(4) 必要な工事において、スライドを確実に適用するよう指導してほしい。

（近隣の市区町村で適用していないので行わない/設計価格が下がっている中、実勢価格が上がっているのはおかしい/経験がない などの理由で行わない事例が見られる）

(5) 熱中症対策として、35度以上の警戒アラートが出たら発注者から工事中止を指示してほしい。

また、亜熱帯補正は沖縄県に限らず、5～10月に35度以上の日は、労務費に1.25倍の補正率をかけてほしい。

→夏季の働き方改革として、検討していただきたい。環境は変化しており、従来の働き方・工事単価のままでは担い手減少の大きな一因となる。

○ 市区町村における週休2日工事の実施の拡大にあたって、受注者の立場から支障と感じていること、また、国から行ってほしいことを教えてください。（具体的な取組をご提案ください。）

(1) 週休2日について、設計段階から補正率を適用するよう指導してほしい。

○ この5年間平準化に向けた取組を展開しているが、受注者としての立場から平準化が進んでいるかの感触。また、特に市区町村工事における支障と感じていることを教えてください。

(1) 平準化といえるほど工事が発注されていない市区町村がある。

(2) 国庫補助を取得した9月以降に発注をする市区町村が多く、平準化に支障をきたしている。

○ CCUSのシステムで望むことはなんですか。（どのような機能があれば便利ですか）

特になし。

→現状、市区町村では負担が大きく導入は進んでいない印象。

国では、電子化が進んでいるので確認項目（社会保険等）などの点でメリットが大きいですが、市区町村ではそれらの必要がなく、また担当者もCCUSについて理解していないため。

○書類の電子化の推進について、受注者としての立場からのメリットと理由を教えてください。

- (1)書類紛失による再提出がなくなる。
- (2)提出の受領未受領に関する行き違いがなくなる。
- (3)紙印刷の減少による、コスト削減、環境対策
- (4)提出のための移動時間削減による生産性向上

○市区町村における書類の電子化について、受注者の立場から支障と感じていること、また、国から行ってほしいことを教えてください。（具体的な取組をご提案ください。）

- (1)都では、発注者から電子提出を断られることがあるため、電子化が進むよう指導してほしい。
- (2)電子共有システムを使用している発注者に、紙との二重提出を禁止するよう指導してほしい。
- (3)多くの市区町村は電子共有システムを使用していない、又はシステムの存在自体を知らないの
で国からの指導をしてほしい。